

03

けつようび

キリストを こくいんしよう

マタイ
16章16節

シモン・ペテロが答えて言った。「あなたは、生ける神の御子キリストです。」

サタンは人々が神様を信じられないように、誤った考えを刻印させます。私が主人になって、神様がなくてもおもしろくて、世の中で成功だけすればだいじょうぶだともだちです。神様を離れた人には、サタン、災い、地獄に勝つ力がありません。ですから、すべての人はイエス・キリストを通して神様に会わなければなりません。イエス様は、神様に会って、罪とのろい、地獄、サタンに勝てる唯一の道であるからです。ところで、今でも多くの方がイエス様の弟子たちのように、イエス様を良い人、社会を正しくした人、多くの宗教指導者の中のひとりだと、かんちがいています。私たちは、イエス様だけが私の主人、私のキリスト、いまも生きておられる神様だという事実を信じて、多くの人に伝える世界福音化するレムナントになりましょう。

きょうのみことば

きょうのいのり

父なる神様！ イエス・キリストの福音が刻印されますように。イエスがキリストだということを伝える弟子になるように祝福してください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



いっぱい書こう

きょう一日、記者になって、出会うすべての人にインタビューしてみよう。

あなたはイエス様はどんな方だと思っ
ていますか

わたしはイエス様は

だと思っています。

なまえ： _____

きょうのでんどう

あひと
会人

じゆんび
準備する資料

Grid area for notes

Grid area for notes

04

かようび

わたしの はいけいを たいけんしよう！

ピリピ
3章 20節

けれども、私^{わたし}たちの国籍^{こくせき}は天^{てん}にあります。そこから主^{しゆ}イエス・キリスト^{きりすと}が救^{すく}い主^{ぬし}としておいでになるのを、私^{わたし}たちは待ち望^{まを}んでいます。

聖書^{せいしょ}に出てきたレムナント^では、神様^{かみさま}がくださった自分^{じぶん}の背景^{はいけい}がなにかをよく知^しっていました。ですから、どんな困難^{こんなん}や問題^{もんだい}がきても揺れなかつたのです。神の国^{かみくに}が自分^{じぶん}の背景^{はいけい}だということを知^しっていたからです。

主^{しゆ}の霊^{れい}に満^みたされていると認め^{みと}められたヨセフ^{どれい}は、奴隷^{みよ}として売^うられて、囚人^{しゆじん}としてとらえられていく状況^{じようきよう}でも、神様^{かみさま}とともにいる祝福^{しゆくふく}を味わ^{あじ}いました。神様^{かみさま}がくださった契約^{けいやく}が夢^{ゆめ}に現^{あらわ}れるほどです。これが、ヨセフ^いが行^いく現場^{げんば}ごとに、神様^{かみさま}の祝福^{しゆくふく}が注^{そそ}がれた理由^{りゆう}でした。このとき、神の国^{かみくに}が臨^{かみ}みました。神様^{かみさま}のみことばを伝^{つた}えるために伝道^{でんどう}旅行^{りょこう}をしたパウロ^{かみ}は、神の国^{かみくに}を本^{ほん}当^{とう}に体験^{たいけん}しました。ですから、「私^{わたし}たちの背景^{はいけい}は地獄^{じごく}でなく神の国^{かみくに}」と告白^{こくはく}することができました。神の国^{かみくに}を体験^{たいけん}する方^{ほう}法^{ぽう}は、聖書^{せいしょ}に出てきたレムナント^でのように、私^{わたし}の現場^{げんば}で神様^{かみさま}がともにおられることを体験^{たいけん}することです。今日^{きょう}から私^{わたし}も神の国^{かみくに}が現場^{げんば}に臨^{かみ}むようにお祈^{いの}りしましょう！

きょうのみことば

きょうのいのり

父^{ちち}なる神様^{かみさま}！神の国^{かみくに}の背景^{はいけい}をもって、福音^{ふくいん}を伝^{つた}える伝道者^{でんどうしや}になることができるように、力^{ちから}を増^まし加^{くわ}えてください。生きておられるイエス・キリスト^いのお名^な前^{まへ}によってお祈^{いの}りします。アーメン



いっぱい書いてみよう

きょう、私^{わたし}が行^いく場所^{ばしょ}、出^で会^あい、できごと^なの中で神様^{かみさま}がともにおられる神の国^{かみくに}を体験^{たいけん}しましょう。

きょう行く所

きょう出会う人

きょうすること



きょうの でんどう

あ ひと 会う人

じゆんび しりょう 準備する資料

05

すいようび

せかいを いかす たいけんを じゅんびしよう

ヨハネ
1章 12節

しかし、この方を受け入れた人々、すなわち、その名を信じた人々には、神の子どもとされる特権をお与えになった。

イエスがキリストという事実を信じる人には、神の子どもとの身分と権威があります。神様を離れて死んでいくたましいを生かすために与えられたプレゼントです。神様は、このように神の子どもになった私たちを証人として立てることを願っておられます。いくつかのことを記憶して挑戦すれば良いのです。

最初に、ひとりでいる時間を最も幸せで力があるようにさせましょう。毎日「子どもの祈りの手帳」を黙想しながら、みことばを握って祈ることを一番最初に実践すれば良いのです。二つ目、私に与えられたタラントを発見して現場を生かす専門性を準備するように神様に祈りましょう。それとともに、神様がくださったタラントを見つけることに集中すれば良いのです。三つ目、福音で暗やみと戦いながら現場を生かす挑戦をしましょう。サタンが握っている世の中の流れを変えるように、暗やみと霊的戦いを始めれば良いのです。このように3つの挑戦をすれば、福音が私の体質になります。そのような私を通して神様が全世界を生かすようになるという事実を忘れないでくださいね!

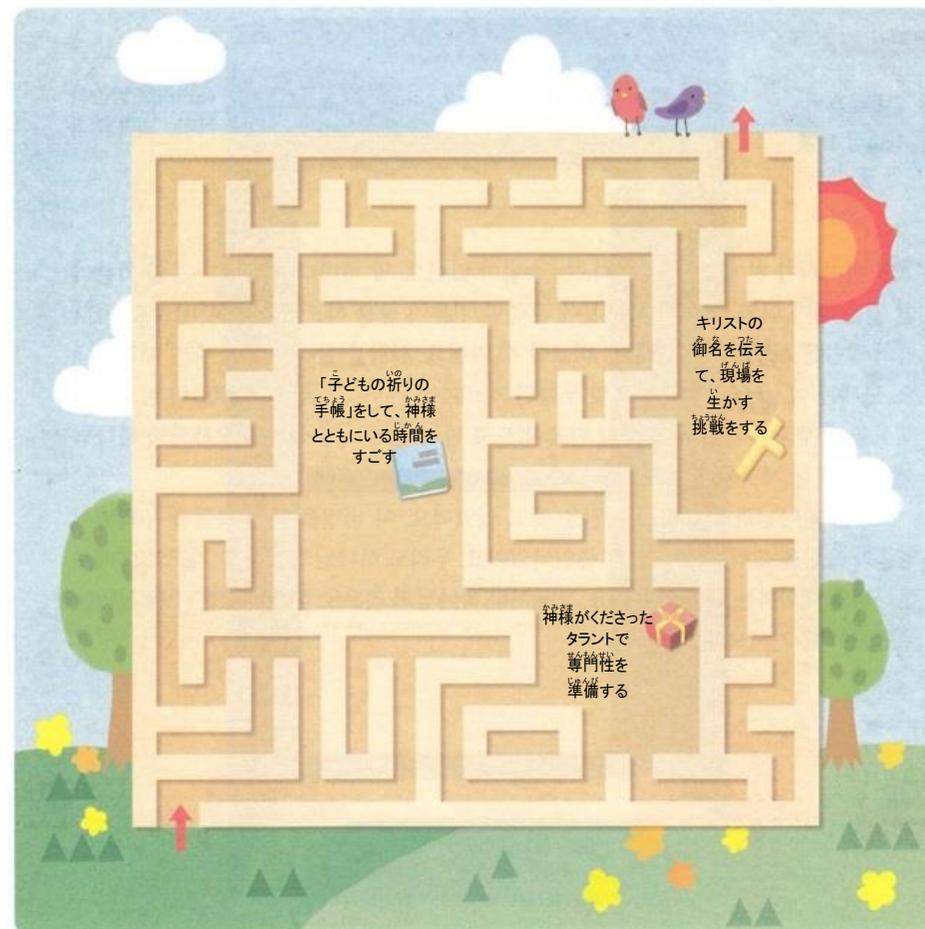
きょうのみことば

きょうのいのり 父なる神様! きょうから「子どもの祈りの手帳」で霊的な力を受けて、この世を変える証人になるように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



めいろ

せかいを いかす レムナントの たいしつ 体質を そなえる ために、
じゅんび 準備する 部分 を 見つけて、めいろを とおりました。



きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料

Grid area for writing the daily devotion and preparation materials.

06

もくようび

かみさまと おはなし しましょう

出エジプト 33章 11節

主は、人が自分の友と語るように、顔と顔を合わせてモーセに語られた。モーセが宿営に帰ると、彼の従者でヌンの子ヨシュアという若者が幕屋を離れないでいた。

「一言で千両の借りを返す」ということばが、韓国にはあります。一言のゆえに一日中、気持ちが良くない時があって、一言のゆえに一日中気持ちが良い時もあるという意味です。神様のみことばは人が語ることばとは比較することができません。人を生かして力を与えるからです。モーセは、この祝福を受けて、思いきり味わったレムナントでした。エジプトの奴隷だったイスラエルの民を出エジプトさせることに用いられるほどでした。どのようにすれば、モーセのように神様に用いられる弟子になることができるのでしょうか。

モーセは、神様と対話する奥義を持っていました。この奥義を通して福音を味わいながら、たましいと肉体を生かす力を受けて、証人となりました。私たちも、神様のみことばと祈りと礼拝で、神様と対話する奥義を味わいましょう。モーセのように、神様のことによって現場のすべてを生かす主人公になるでしょう。

きょうのみことば

Blank lined writing area for the daily verse.

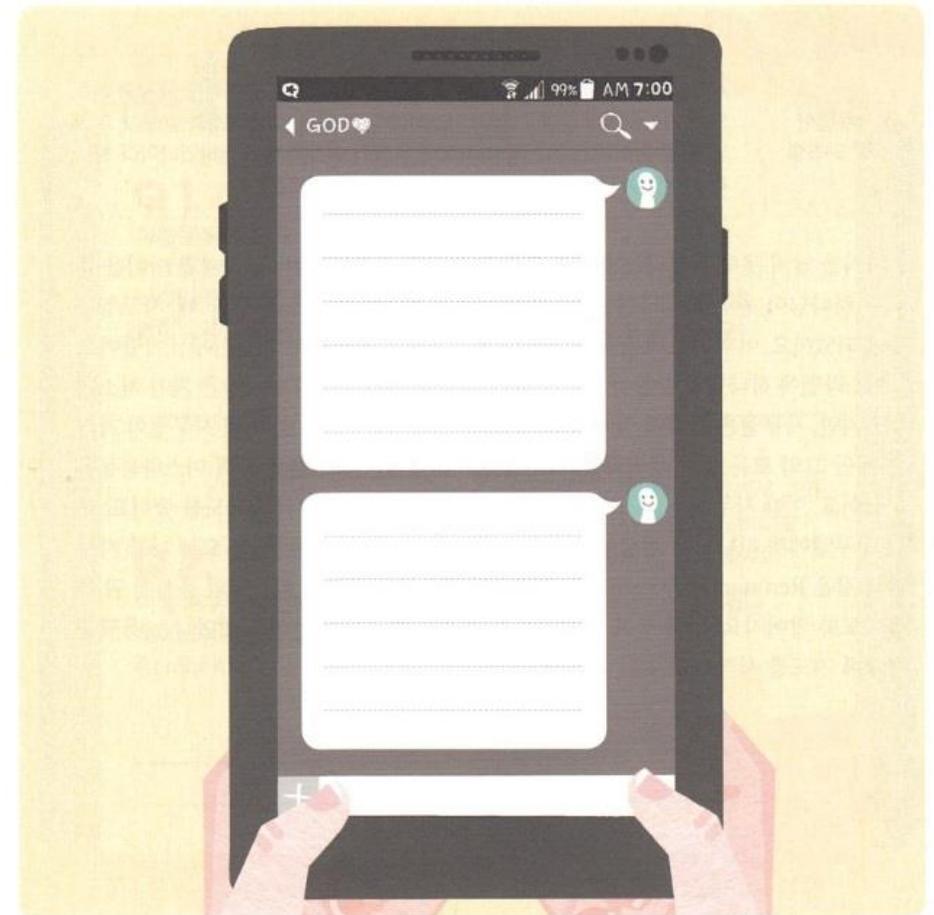
きょうのいのり

父なる神様！モーセのように、神様と対話する祝福を味わうことができますように。また、教会を生かして、現場を生かすレムナントにならせてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



いっぱい書いてみよう

かみさま ころろ こ
神様に心を込めてメッセージを送ろう



きょうの でんどう

あ ひと
会う人

じゅんびょう しりょう
準備する資料

Grid-patterned writing area for the daily devotion.

Blank lined writing area for the preparation material.

07

かみさまが ねがわれる いのり

きんようび

I サムエル 7章 5～6節

それで、サムエルは言った。「イスラエル人をみな、ミツパに集めなさい。私はあなたがたのために主に祈りましょう。」彼らはミツパに集まり、水を汲んで主の前に注ぎ、その日は断食した。そして、その所で言った。「私たちは主に対して罪を犯しました。」こうしてサムエルはミツパでイスラエル人をさばいた。

子どもを産むことができなかったハンナは、息子をくださいという肉体的な祈りだけをしていました。しかし、子どもをくだされば神様が願われるナジル人（霊的な指導者）としてささげるといふ祈りをしたとき、サムエルを得るようになりました。それから、祈りの祝福の中にも生まれたサムエルは、幼い時から神殿で育ちました。

イスラエルに神様のみことばがなくなった時に、神殿を守っていたエリ祭司は、自分の寝る場所で寝ていましたが、サムエルは契約の箱のそばに横になっていて、神様の御声を聞きました。幼いサムエルが育つ間、彼のすべてのことばが成就しました。そして、神様はサムエルを通してミツパ運動をされました。そのとき、サムエルはイスラエルの民を集めて民と国のための祈りをしました。このようなサムエルに、神様は戦争がなくなる答えをくださいました。神様が今日、私をサムエルと同じレムナントとして呼ばれました。神様のみことばを慕い求めて、神様の御声に耳を傾けるように呼ばれたのです。私を通して日本と世界が神様の恵みで生かされる答えを受けるように祈りを始めましょう。

きょうのみことば

きょうのいのり

父なる神様！サムエルのように、子どもですが、みことばを通して神様の御声を聞くレムナントになるように導いてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



いっぱい書いてみよう

きょうのみことばをもういちど読んで、下の質問に答えを書きましょう。

Q1. 子どもが生まれなかったので子どもをくださいと祈っていたのですが、ナジル人の祈りをして、子どもを得たお母さんの名前は？

Q3. サムエルがイスラエルの民と祈るために集まったところは？

サムエルは成長した。主は彼とともにおられ、彼のことばを一つも地に落とされなかった。(1サムエル 3:19)

Q2. 幼いときから神殿で育って神様の御声を聞いたレムナントは？

きょうのでんどう

あひと
会う人

じゅんび
準備する資料

08

ただしい ふくいん

とよび

マタイ
16章 16~17節

シモン・ペテロが答えて言った。「あなたは、生ける神の御子キリストです。」するとイエスは、彼に答えて言われた。「バルヨナ・シモン。あなたは幸いです。このことをあなたに明らかに示したのは人間ではなく、天にいますわたしの父です。」

イエス様を正しく知っている人は多くないようです。ところで、イエス様の弟子も同じでした。イエス様が弟子たちに「人々はわたしをだれだと言うのか」と尋ねられたとき、最初にエレミヤのように他の人を愛して平等に対する博愛主義者だと言いました。二番目に、とても低く謙虚な生活を送りながら神の国を伝えたバプテスマのヨハネのようだと話しました。三番目、エリヤのように多くの奇跡を起こす者のようだと言いました。四番目、神様のみことばを伝える預言者の中のひとりだと思つたと話しました。

イエス様は、これらすべての姿を持っておられるのですが、私たちが救われた唯一のキリストです。キリストであるイエス様は、サタンと罪によるすべての災いと地獄の背景を解決されました。このことを知ることが、正しい福音を知ることです。福音を知らない人たちは、私、肉的なこと、成功のために生きて、永遠な地獄に行くようになります。福音を知らないで死んでいく人を生かすように、私が先に正しい福音を知って、イエス様に集中する答えを味わいましょう。

きょうのみことば

きょうのいのり

父なる神様！毎日みことばでイエス様がキリストであることを悟って体験するように導いてください。そして、すべての人を生かすレムナントにならせてください。生きておられるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



いっぱい書いてみよう

イエス様はキリストだと告白するペテロが受けた祝福はどんな祝福でしょうか。みことばにしたがって書いてください。

「ではわたしもあなたに言います。あなたはペテロです。わたしはこの岩の上にわたしの教会を建てます。ハデスの門もそれには打ち勝てません。わたしは、あなたに天の御国のかぎを上げます。何でもあなたが地上でつなぐなら、それは天においてもつながれており、あなたが地上で解くなら、それは天においても解かれています。」
(マタイ 16:18~19 のみことば)

きょうのでんどう

あひと
会う人

じゆんび
しりょう
準備する資料